

## 令和7年度 医療勤務環境改善研修会

本年度も、高知労働局、高知県及び当センターが主催し、高知県医師会が共催となって10月18日(土)に高知共済会館において医療勤務環境改善研修会を開催しました。ライブ配信やオンデマンド配信も実施し、来場者とあわせて35名の方がご参加くださいました。

高知労働局からは労働時間の適正な把握・管理等について、実際の労働時間数の特定と客観的な記録が大事であることが説明されました。高知県からは昨年からの働き方改革の項目が追加された立入検査の実施状況について説明されました。また、特別講演では地域医療連携推進法人「はたまるパートナーズ」を代表して3名の講師に登壇いただき、それぞれの立場から、現状で地域を守り続けるためには関係機関のより強固な連携が必要であること、医療従事者の不足は病院間の人材相互支援が一つの解決方法であることなどが示されました。

### 【研修会概要】

日時 令和7年10月18日(土)  
14:00~16:20

参加方法 1. 会場 高知共済会館(3階 桜)  
高知市本町5丁目3-20  
2. ライブ配信  
3. オンデマンド配信



日程

- 14:00 - 14:05 開会挨拶：  
高橋 宏和(高知県健康政策部 医療政策課長)
- 14:05 - 14:10 高知県医師会挨拶  
野並 誠二(高知県医師会会長)
- 14:10 - 14:40 「医療保健業における労働時間の適正な把握・管理等について」：  
上久保賢吾(高知労働局労働基準部監督課主任地方労働基準監察監督官)
- 14:40 - 15:10 「医師の働き方改革実施後の現状について」：  
岩崎 英二(高知県健康政策部 医療政策課課長補佐兼チーフ)
- 15:10 - 15:20 休憩
- 15:20 - 16:20 特別講演  
【テーマ】「地域医療への新たな取り組み  
～地域医療連携推進法人「はたまるパートナーズ」のめざすもの～  
【講師】  
概要説明：代表理事 幡多けんみん病院長 矢部敏和  
看護師の立場から：大井田病院 看護部長 横山理恵  
小規模病院の立場から：大月病院 元事務長 河野賢二
- 16:20 閉会挨拶：  
高橋 慎一(高知県医療勤務環境改善支援センター(高知医療再生機構専務理事))

参加者 35名

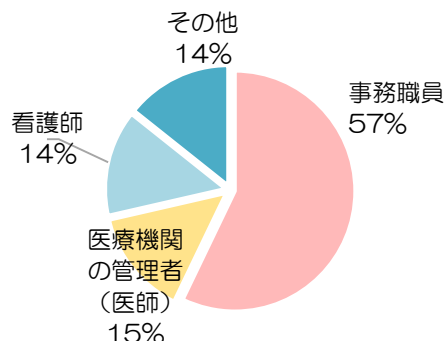
# 医療勤務環境改善研修会（令和7年10月18日） アンケート結果

## 【参加者】

35名【会場：6名、ライブ配信：3名、オンデマンド配信事前登録者数：26名（再生回数52回）】

（参加者内訳）

事務職員	20名
医療機関の管理者（医師）	5名
医師	0名
看護師	5名
その他	5名



## 【アンケート結果】

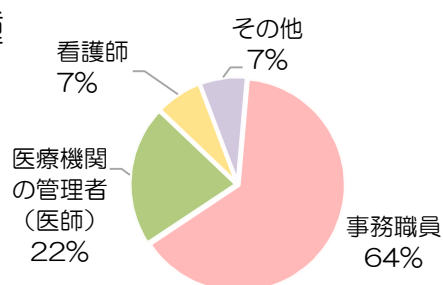
回答者数	14名
------	-----

（回答者内訳：会場参加5名、ライブ配信1名、オンデマンド配信8名）

### 職種

回答	件数
事務職員	9
医療機関の管理者（医師）	3
看護師	1
その他	1
合計	14

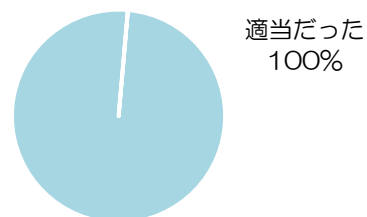
### 職種



### 開催時期

回答	件数
適当だった	14
適当ではなかった	0
合計	14

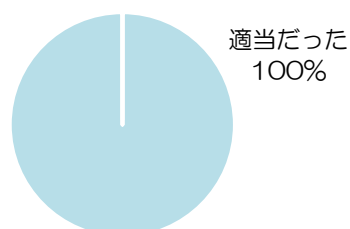
### 開催時期



### 開催場所

回答	件数
適当だった	14
適当ではなかった	0
合計	14

### 開催場所

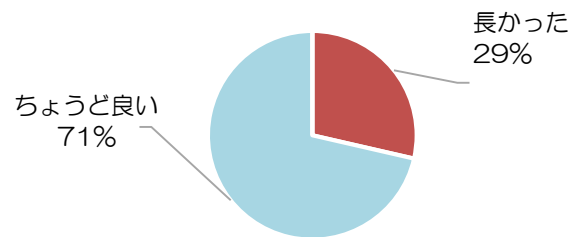


※「適当だった」の回答にはオンデマンドで視聴者の「オンデマンド配信は適当だった」を含む

## 研修時間

回答	件数
長かった	4
ちょうど良い	10
短かった	0
合計	14

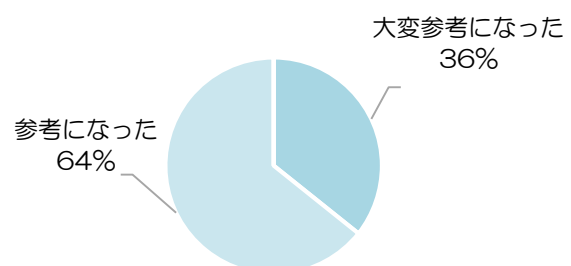
## 研修時間



## 講演内容

回答	件数
大変参考になった	5
参考になった	9
あまり参考にならなかった	0
参考にならなかった	0
合計	14

## 講演内容

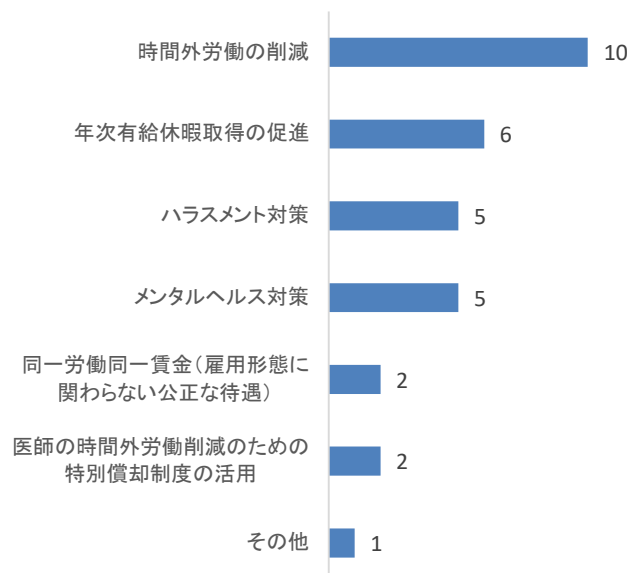


「大変参考になった」「参考になった」と回答くださった方の感想（一部抜粋）

- ・ 地方で医療を支えていくための取組みが考えられていることが参考になった
- ・ 地域医療連携推進法人について勉強したかったので参加した
- ・ それぞれの病院だけでは解決できなくても課題を共有して解決できる場合は本当に貴重だと思います。

## 今後取り組みたいこと（複数選択可）

回答	件数
時間外労働の削減	10
年次有給休暇取得の促進	6
ハラスメント対策	5
メンタルヘルス対策	5
同一労働同一賃金（雇用形態に関わらない公正な待遇）	2
医師の時間外労働削減のための特別償却制度の活用	2
その他	1



【その他】	平等な働き方
-------	--------